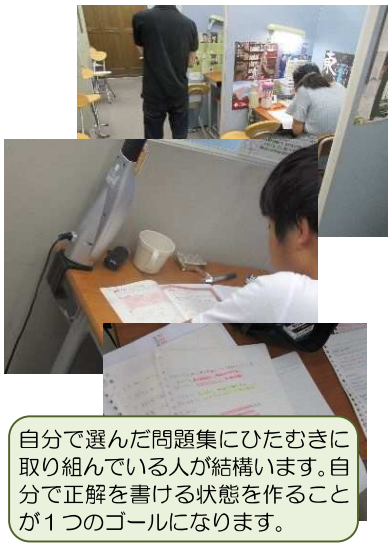
やる気発生装置

教室通信 Vol.１４８８
Ｒ１．８．５
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
https://www.second-campus.com /

教材の選び方と、問題集を使う利点



自分で選んだ問題集にひたむきに取り組んでいる人が結構います。自分で正解を書ける状態を作ることが１つのゴールになります。

暑さが本格的になってきて、外をウロウロするのも一苦労です。この週末、日中はあちこち用事や買い物を済ませて、できれば各地でやっている大学のオープンキャンパスなどものぞきに行って…と計画を立てていましたが、なにぶんの暑さにあれこれと事務仕事もあったので、結局はほとんど塾にこもって過ごしてしまった次第です。その間にも、暑い中勉強しに来てくれた人たちが何人もいました。少しでもそれぞれの課題を進めることができたなら、それに多少ともお役に立てたのであれば、本当に嬉しいことです。

最近、自分で本屋さんに足を運んで、気に入った参考書を見つけてきている人たちがいます。僕も参考書を買い集めたりするのがまあまあ好きですので、色々と持っていますが、人から与えられるよりも、やはり自分で選ぶというのが、使いこなすための心理的ポイントになるのではないかと考えています。やみくもに色んな本に手を出すのはお薦めしませんが、これは！というものに出会えたことで生じる「やる気」は多少の出費にかえがたいものです。

塾の教材、学校のワーク、各種テキストなど、問題集系の学習をすることにはメリットがあります。それは、ゴールがはっきりしている事です。１つの章、１つのページにある問題について「自力でマルが取れるかどうか」という１点です。解けさえすればいいというものではない、という意見もあります。１つの問題について解き方をノートにまとめたり、関連する知識を再確認したり、考え方を人に説明できるようにする、いろいろな方法でより深めることはできます。ただ、時間も気力も無限ではありませんので、「自力でマルが取れる」というゴールを設定できるのは、やはり利点です。逆に言うと、難問を前にただ悩んでいるだけ、答えを写しているだけでは、無意味とは言いませんが実力につなげるのは難しいです。いくらでも答えを見たり質問したりして良いので、問題集をやるなら、自力でマルが取れることをめざして１つ１つの問題をつぶしていこう。夏休み中盤、今週もしっかりやりましょう。

当面の教室予定

8/5(月)～8/10(土)
１６：００～２２：００
8/11(日)
お休みです m(_ _)m
※(模試を実施します)
8/12(月)
１０：００～１２：００
１６：００～２２：００
8/13(火)～8/15(木)
１６：００～２２：００
8/16(金)
お休みです m(_ _)m
8/17(土)
１６：００～２２：００
8/18(日)
１０：００～１２：００
8/19(月)～8/21(水)
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。